



# 2021年3月期 第2四半期 決算説明資料

2020年11月  
AI inside 株式会社  
( 東証マザーズ 4488 )

# ミッション・ビジョン

## ミッション

世界中の人・物にAIを届け  
豊かな未来社会に貢献する

## ビジョン

# AI inside X

「X = 様々な環境」に溶け込むAIを実装し、誰もが特別な意識をすることなくAIを使える、  
その恩恵を受けられる、といった社会を目指しています。

# 製品について

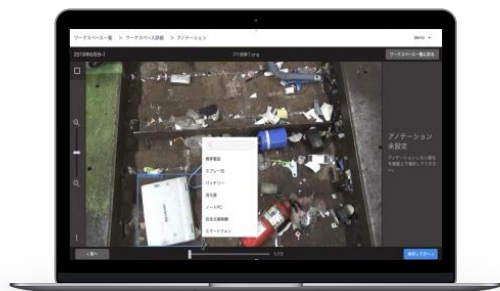


## AI inside Cube

### エッジコンピューティングの新しいスタンダード

AI inside Cube は、パワフルなGPUと設計され尽くしたハードウェア、AI inside 独自のAI管理OSとソフトウェアにより、あらゆるAIの運用を実現するために作られたエッジコンピュータです。

※ 2020年11月4日に「AI inside Cube mini」を新発売。



## AI inside Learning Center α

### 誰でも簡単にAIを作れるツール

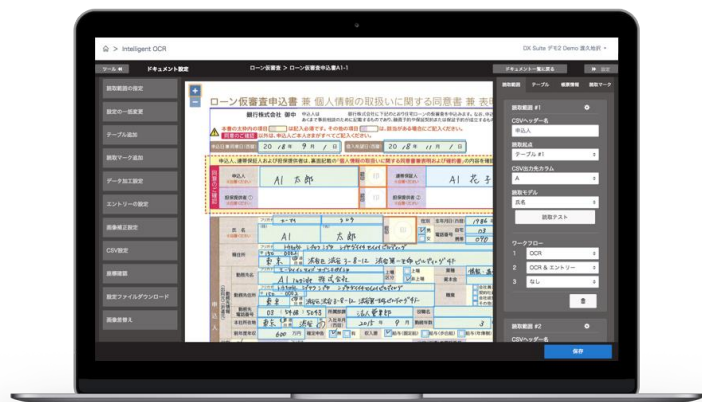
AI inside Learning Center は、開発者でなくてもノーコードでAIを作成できるツールです。

## 事例



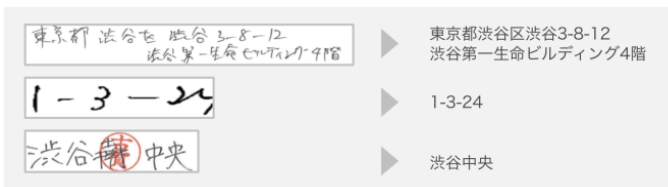
AI inside Cube は特定定額給付金など自治体のデータ化業務AIや、AI inside Learning Center によって作られた顔認証によるリアルタイム本人確認AI、テレビ番組の文字スーパーデータ化AI、ゴミ処理場での危険物検知AIなど、様々なAIを動かすことができます。

# 製品について



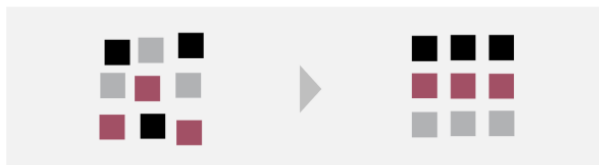
## Intelligent OCR (基本サービス)

手書き、活字、FAX、写真で撮った書類まで、あらゆる書類を、高精度でデジタルデータ化します。



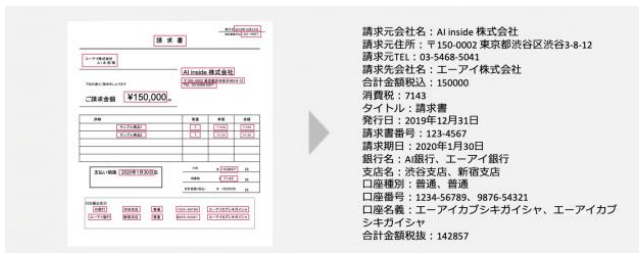
## Elastic Sorter (オプション)

書類の仕分けも、AIで自動仕分けします。



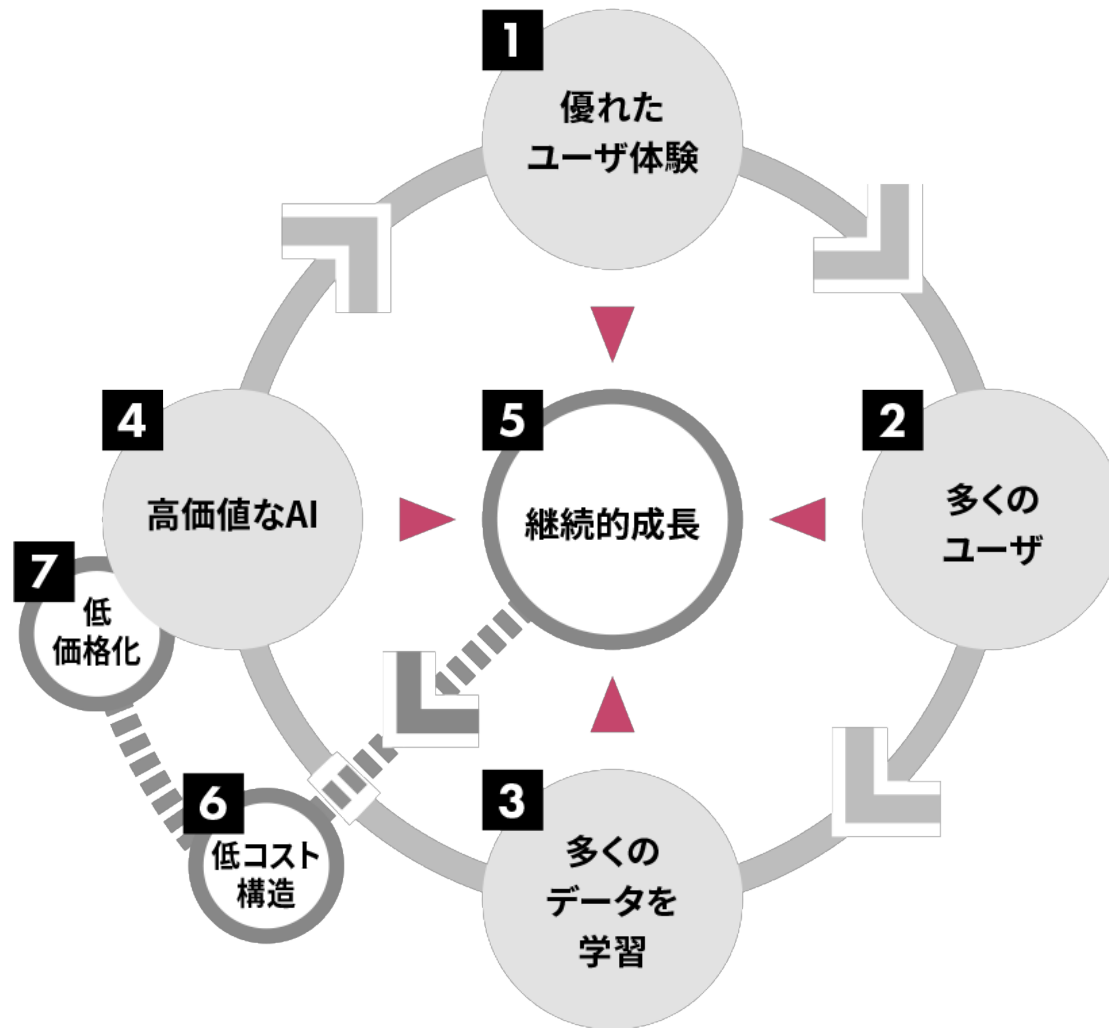
## Multi Form (オプション)

レイアウトが無数にある帳票でも、設定することなく、AIが自動で読みたい項目を抽出し、読み取ります。



# ビジネスの根幹となる好循環サイクル

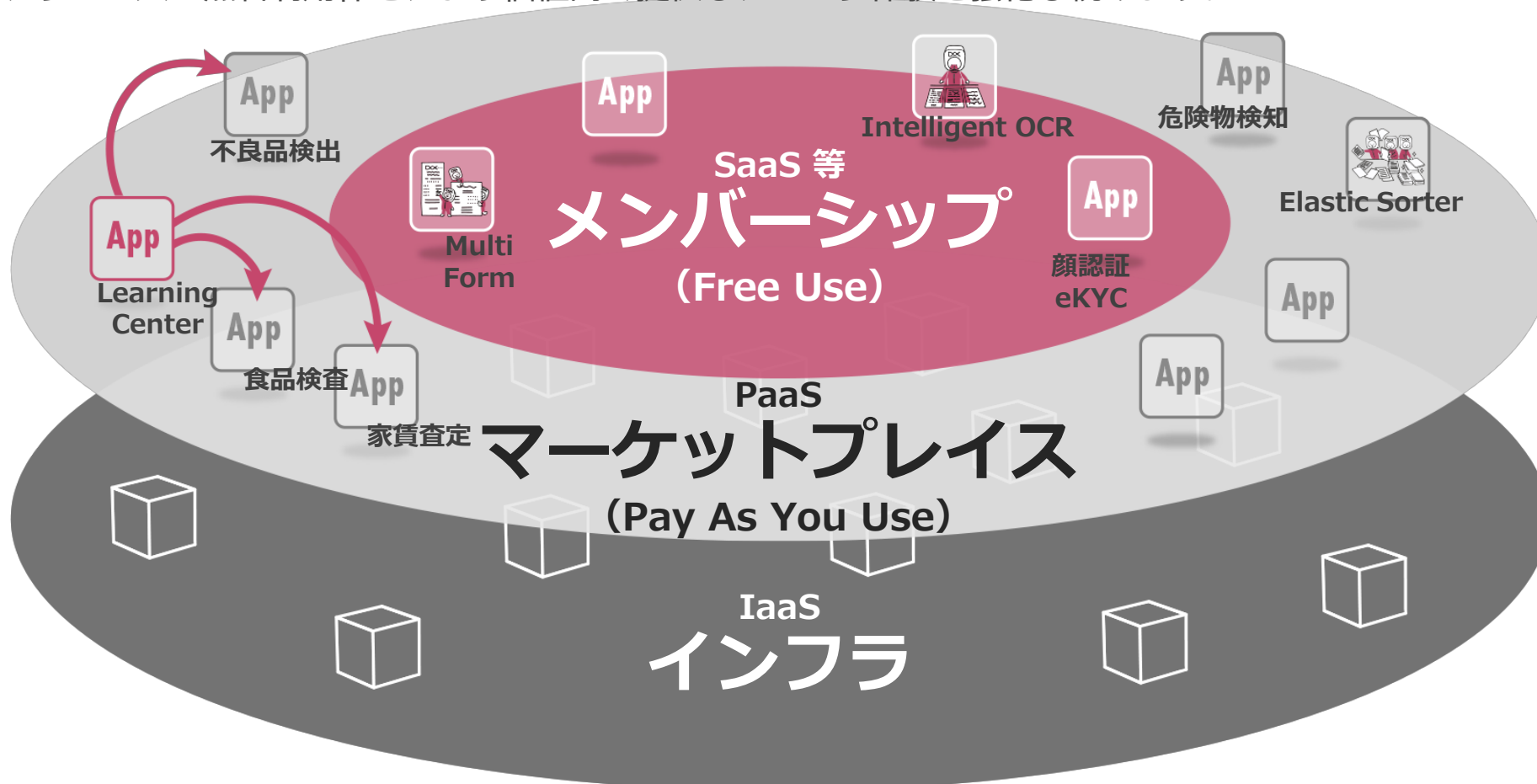
- ・ 当社はAIを高価格で提供する企業ではありません。
- ・ 当社は高価値なAIを低価格で、広く提供する企業です。



- 1 優れたユーザ体験は
- 2 多くのユーザに選ばれ  
多くのユーザは多くのデータを生み出し
- 3 多くのデータを学習することで
- 4 より高価値なAIを生み出し  
より優れたユーザ体験を生み出す
- 5 そのサイクルから継続的成長が生まれ  
ビジネスが大規模化する
- 6 大規模化と共に生産の低コスト化が実現し  
低価格化に繋がる
- 7 高価値なAIを低価格で、広く提供する

# AI inside のプラットフォーム戦略

当社は世界中の人・物にAIを届け、豊かな未来社会に貢献することをミッションとしています。AIを動かすインフラ（IaaS）としてAI inside Cloud、AI inside Cube、ネットワーク等を。誰もが簡単にAIを作れるツールとしてAI inside Learning Center を。ユーザ自身、または他のユーザや当社が作ったAIやアプリを選択し使うためのマーケットプレイス（PaaS）を。DX Suite のメンバーシップによって、それらAIやアプリ、サービスの無料利用枠を、より価値高く提供し、ユーザ体験を強化し続けます。

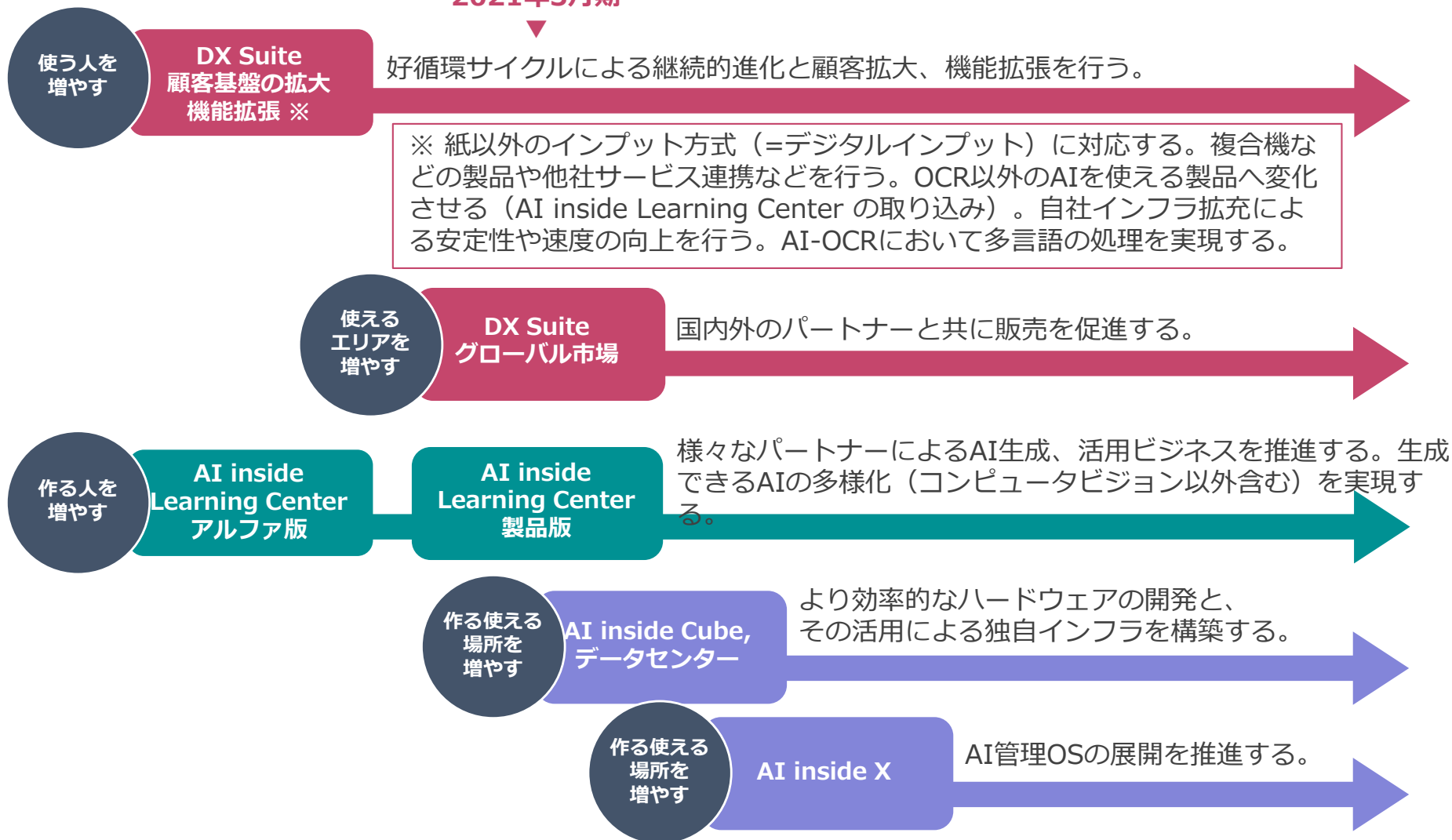


# ロードマップ

AI inside は、グローバル市場で

すべてのAIの学習と推論のプラットフォームを目指します。

2021年3月期





# 業績について



# 2021年3月期の方針

With Corona で急速に社会システムが変わります。2021年3月期は変化の過渡期と位置付け、確実に進展するデジタル化、省力化、非接触化の変化スピードを的確に把握し、対応してまいります。当社内のより一層のDX推進、生産性向上を実現し、体質やビジネスの強化に努めます。その上で安く、早く、広く、高価値なAIを提供する事で、企業や行政のデジタル化、AI化に貢献します。

2021年3月期は、これまで通りリカーリング型売上の成長を重視し、ビジネスをより安定的で競争優位性の高い、強固なものにします。

- 製品について
  - DX Suite の機能を強化し、より良い製品にします。
  - AI inside Cube の機能を強化し、より良い製品にします。
  - AI inside Learning Center 製品版をリリースし、ビジネスを開始します。
- 仕組みについて
  - 自社データセンターの取り組みにより、製品をより安く提供できる仕組みを構築します。
  - 社内のオペレーション最適化、自動化により、全製品をより安く早く提供できる仕組みを構築します。
- 販売について
  - 値下げ、小規模プランの発売などにより製品を安く広く提供します。
  - 多国展開で製品をより広く提供します。  
※外国語対応AI-OCRについては一部開発済み。ビジネスは現状開始せず、コロナの影響に鑑み開始判断します。  
その間、より良い製品とするため開発は継続します。
- その他戦略的取り組みを行います。

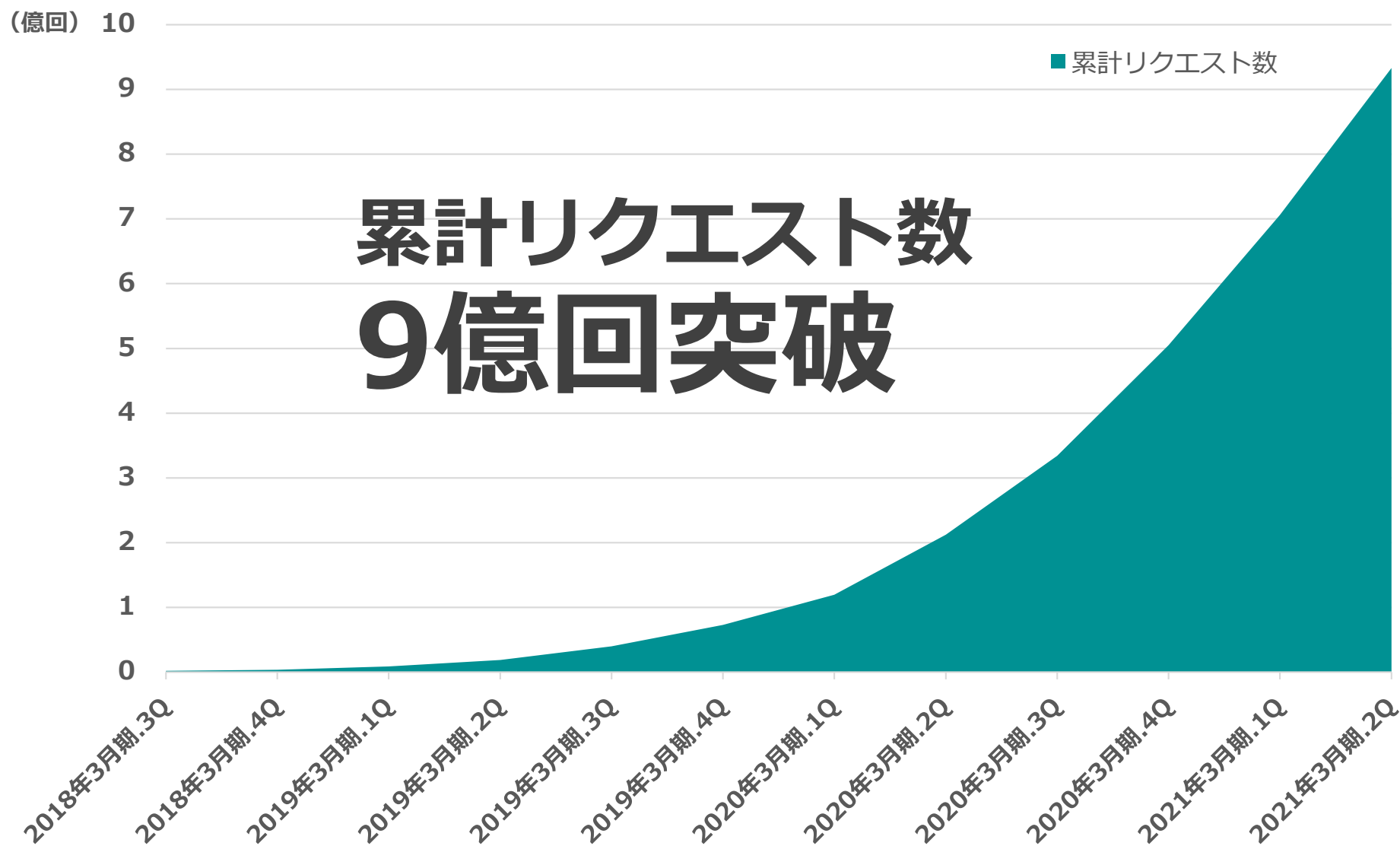
# 2021年3月期 第2四半期 業績概況

(百万円)	2020年3月期 通期	2021年3月期 8月公表の 業績予想 (A)	2021年3月期 第2四半期 (B)	進捗率 (B÷A)
売上高	1,591	3,577	1,948	54.5%
リカーリング	750	3,086	1,604	52.0%
セリング	840	490	344	70.2%
営業利益	432	1,035	1,011	97.6%
経常利益	409	1,032	1,010	97.8%
当期純利益	419	718	600	83.5%

※ DX Suite とIntelligent OCRは12,754契約（Standard, Pro プランは989契約, Liteプランは11,856）でした。Elastic Sorter は552契約、Multi Form は690契約でした。AI inside Cube は79台のレンタルでした。政府の給付金事業等（のべ500以上の自治体を利用）による一時需要は落ち着いたものの新規受注が堅調に増加しました。チャーンレートは2019年10月から2020年9月までの月平均 0.31% です。

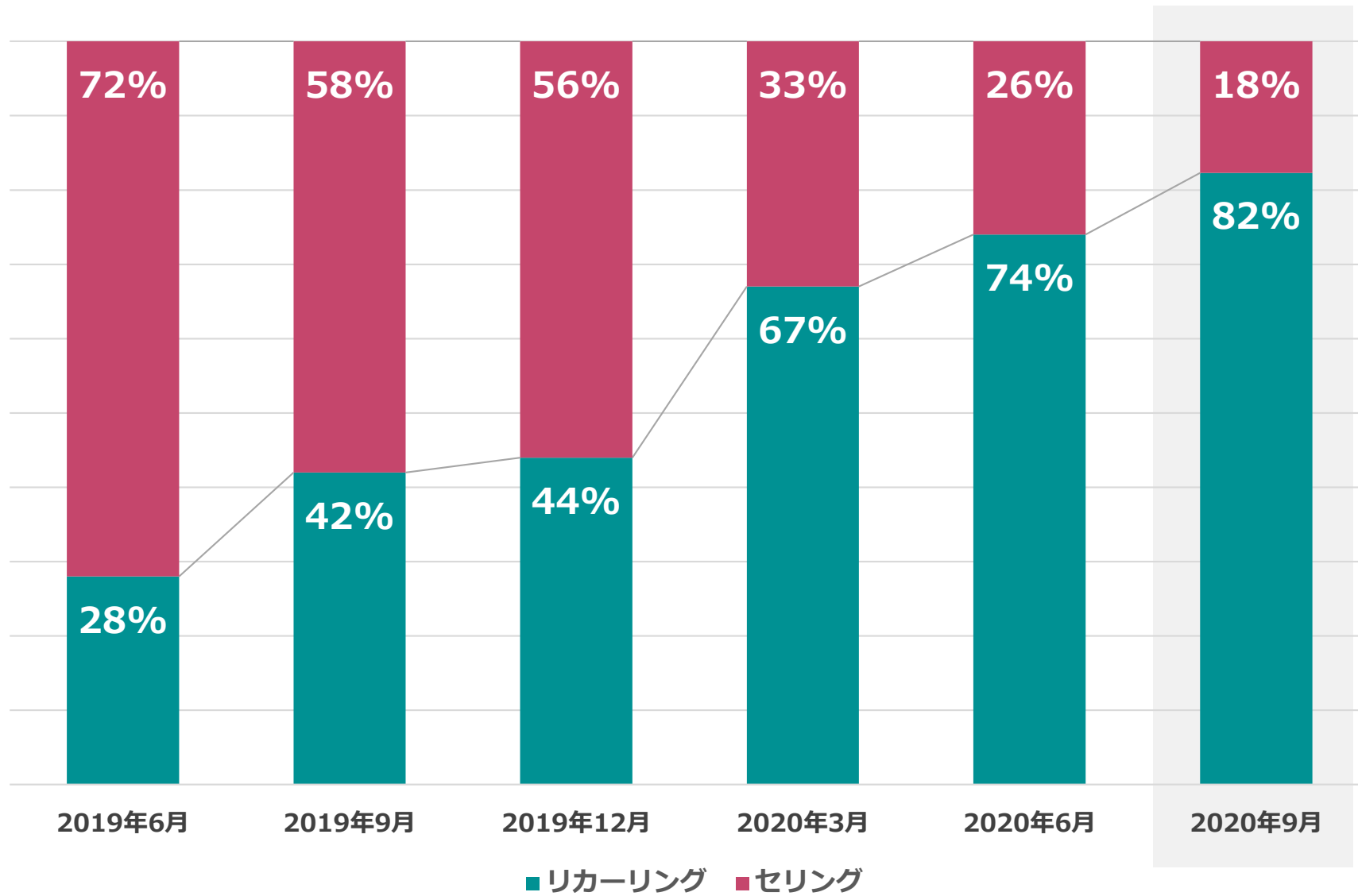
※ 上期には、キャンペーン施策などによってDX Suite 契約数が急増させました。下期はキャンペーン施策等で契約数を急増させる予定はありません。これまでに急増した顧客の体験をより良いものにするため、満足してご利用いただけるサポート、機能拡充、インフラ拡充を重点施策とし、AIの利用回数を増やしていくことを目指します。

# AI利用回数 (2020年9月末時点)



※ クラウドでの利用回数のみを集計しています。

## リカーリング、セリング型売上比率



# 販売パートナーについて

・広く販売していくために、販売パートナー戦略を推進しています。

## 販売 パートナー 90社

## OEM パートナー

## 製品連携 パートナー

**NTT DATA**  
Trusted Global Innovator

**HITACHI**  
Inspire the Next  
日立システムズ

**NTT東日本** **AIよみと〜る**  
with AI Inside

**FUJI XEROX** 東芝テック株式会社

**DNP**  
大日本印刷

**MSYS**  
丸紅情報システムズ

**NTT西日本** **おまかせAI**  
**OCR**  
with DX Suite

**PRIMAGES+**  
株式会社プリマジェスト **NTTAT**

NECネットエスアイ

**SCSK**

**RPA TECHNOLOGIES** **UiPath™**

**IIJ**  
Engineering

**RICOH**

**NTT DATA**  
Trusted Global Innovator **nanatsu**  
自治体業務のお助けデジタル通典箱  
AI-OCR with DX Suite

**blueprism®** **BizteX**

**PASONA**

**PERSOL**



# 業績予想の修正について

# 2021年3月期 業績予想の修正

(百万円)	2021年3月期 業績予想 (A)	2021年3月期 8月公表の業績予想 (B)	2021年3月期 修正予想 (C)	増減 (C-B)	増減率 ((C-B)÷B)
売上高	2,632	3,577	4,471	894	25.0%
リカーリング	2,151	3,086	3,957	871	28.2%
セリング	481	490	514	24	4.9%
営業利益	576	1,035	1,860	824	79.6%
経常利益	572	1,032	1,858	825	80.0%
当期純利益	391	718	1,142	423	58.9%

## 対売上高比率

R&D	32.00%	29.71%	24.37%	-5.34%	-
Sales & Marketing	17.73%	17.73%	12.39%	-5.34%	-
General & Administration	22.24%	18.01%	14.43%	-3.58%	-
Cost	6.12%	5.60%	7.2%	1.6%	-

## 将来見通しに関する注意事項

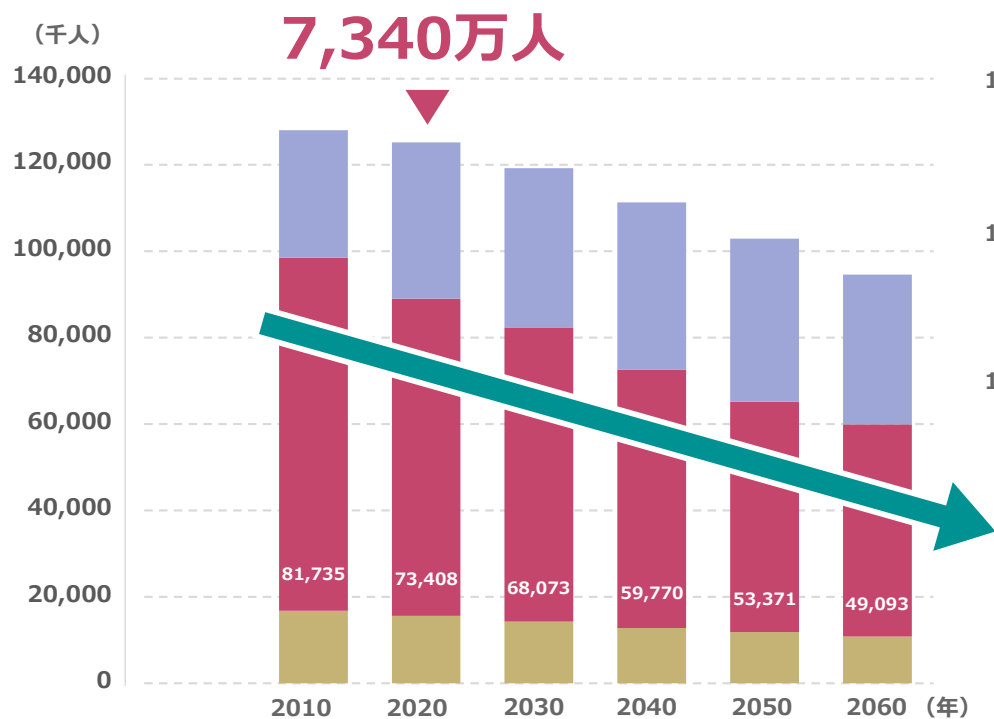
本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。





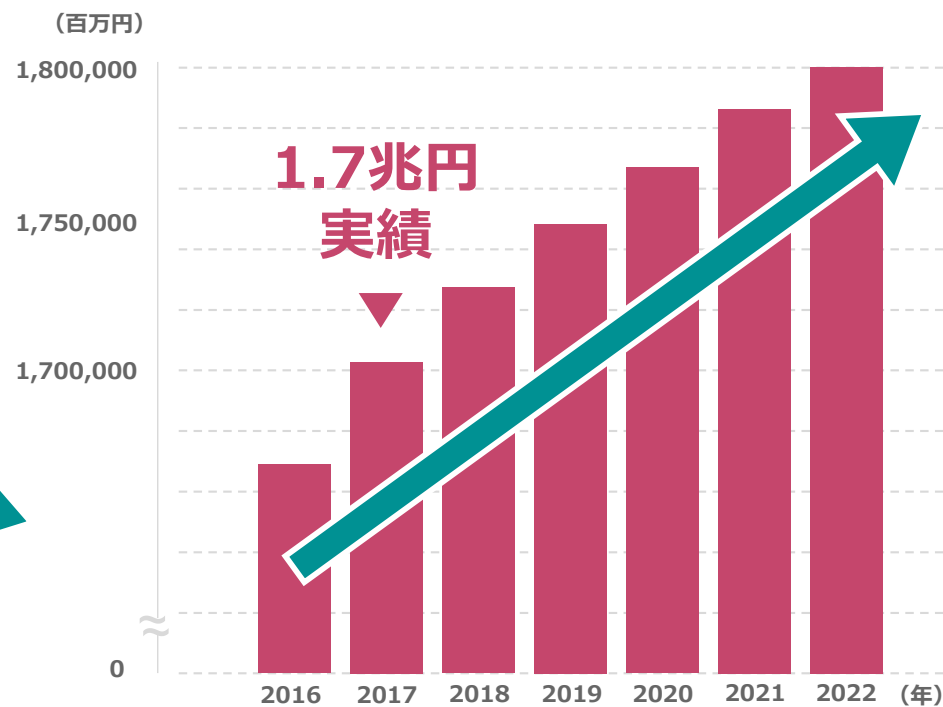
# Appendix

# 人口減少の中、人の作業は増加している



生産年齢人口が減少している背景の中、生産性の向上・業務の高付加価値化が求められており、働き方改革が進められている。

出所：総務省「平成29年情報通信白書」2015年までは総務省「国勢調査」（年齢不詳人口を除く）、2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」（出生中位・死亡中位推計）



データ入力などの「コア部門単純業務」は2017年度実績で5,830億円で最も大きい。

▶ データ入力作業のAI化から始める

出所：株式会社矢野経済研究所 BPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）市場の実態と展望 2018-2019

# 製品の提供方法

## 1. DX Suite クラウド版

AI inside Cloud



インターネット  
/ VPN / 専用線



帳票やテキストデータ

ユーザ環境

## 2. DX Suite オンプレミス版



LAN



帳票やテキストデータ

ユーザ環境

## 3. DX Suite 地方公共団体向け

株式会社エヌ・ティ・ティ・データと協業提供

行政専用のデータセンター



LGWAN ※



帳票やテキストデータ

地方公共団体ユーザ環境

※地方公共団体の組織内ネットワーク (庁内LAN)

# DX Suite 料金プラン

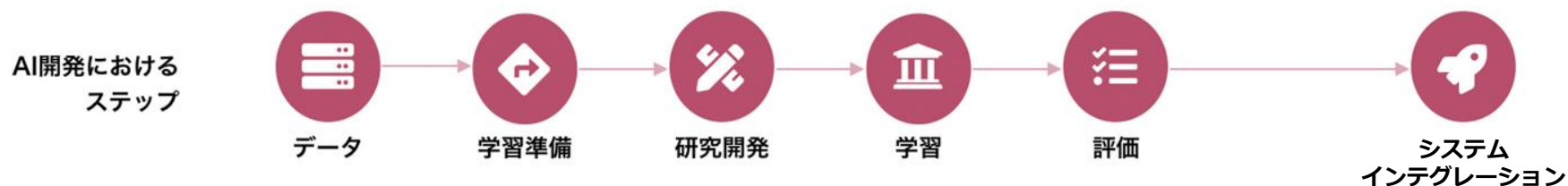
	DX Suite Lite	DX Suite Standard	DX Suite Pro
初期費用	0円	20万円	20万円
月額費用 (=Membership)	3万円	10万円	20万円
リクエスト単価 (=Pay As You Use)	@3円	@1円	@1円
無料利用枠 (=Free Use)	6,000 リクエスト	50,000 リクエスト	200,000 リクエスト

# AI を作る際の課題

AI を作るのに必要なもの

- ・ 大量のデータと
- ・ 高度なAIリサーチャー、エンジニア
- ・ GPU

それぞれ希少価値が高く、コストと時間がかかる。



誰でも、安く、早く、高品質なAIを作れて

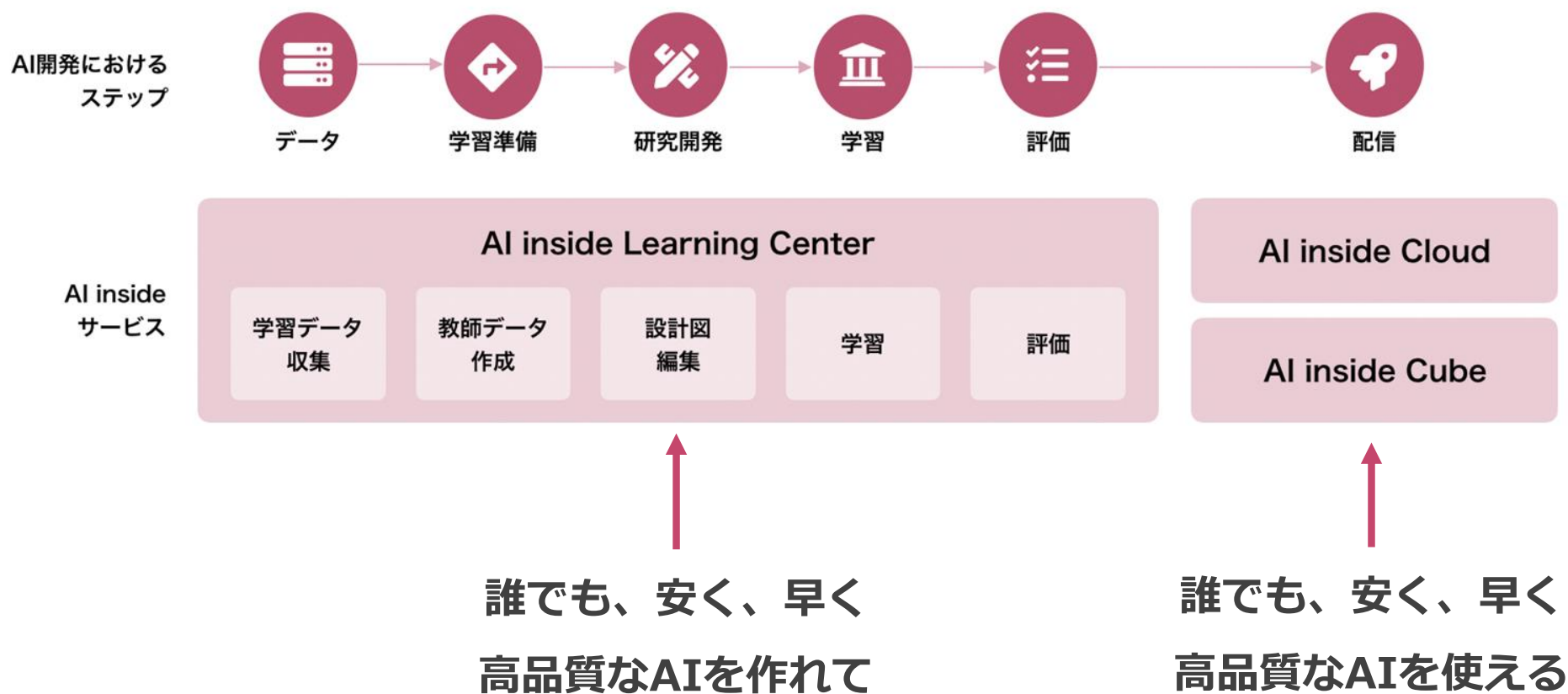
誰でも、安く、早く、高品質なAIを使える

世界を実現しなければ、AIが使われる未来社会は遠い。

# 課題解決のための 学習基盤

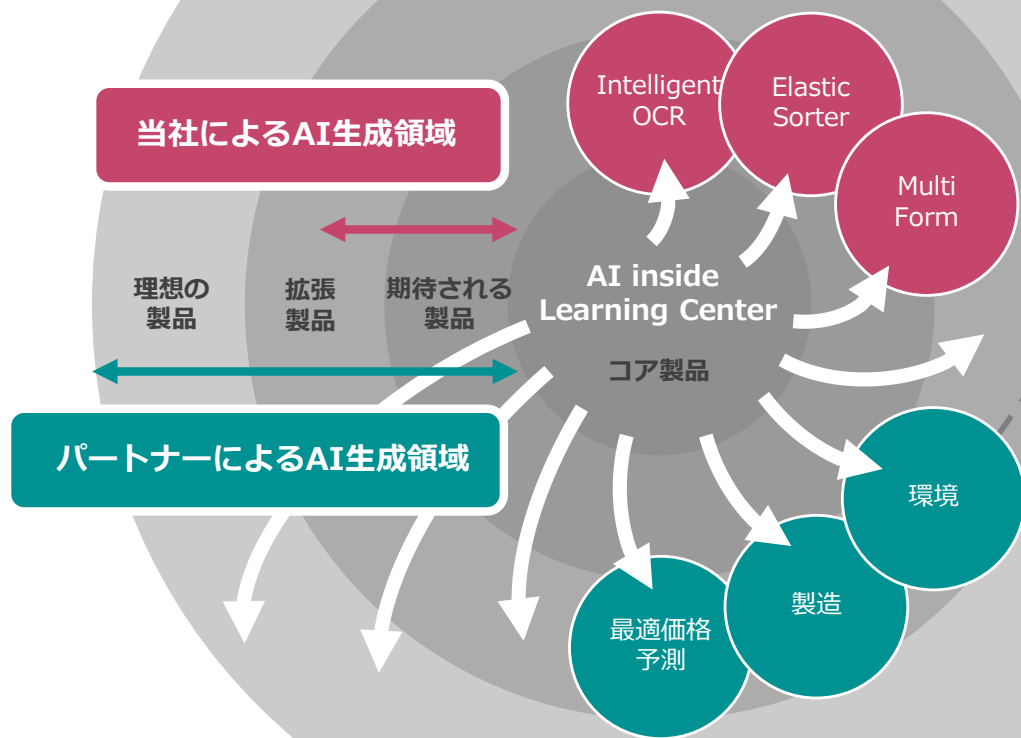
## AI inside Learning Center

- ・ AI inside Learning Center は、AI開発におけるステップを網羅した社内システムです。
- ・ データの管理から、AIの自動生成・配信まで、開発者でなくても簡単な操作で実行できます。
- ・ AI-OCR以外のAIも自動生成することができます。



# AI inside Learning Center のプラットフォーム戦略における役割

当社のコアテクノロジーである「AI inside Learning Center」は、自社利用にとどまらず、ユーザに利用していただく方針です。当社がひとつひとつの業界に入り込んで、要件定義やプログラミングを行ってAIを“開発”するのではなく、多くの業界のプロフェッショナルであるユーザに、必要とされているAIを自動生成いただくことで、DX Suite は、すべてのAIを利用できるスーパーアプリを目指します。



## 事例

ゴミ処理場での危険物検知AIをパートナーが「AI inside Learning Center」を利用して生成。「AI inside Cube」にインストールして利用。



生成したAIファンクションを、AI inside Computing Engine で動かしているところ

